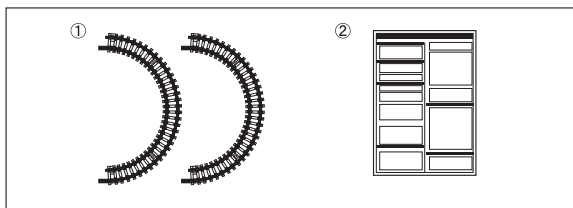


この度は、ロクハン製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。ご使用前に、必ず取扱説明書と、パッケージ裏面の取り扱い上の注意をよく読み、正しくお使いください。

1 取り扱い上の注意

- レールの着脱は平らな所で行ってください。ひねったり、過度な力を加えて無理な角度で着脱を行うと、ジョイナーやレールの先端を痛め、破損の原因となります。
- 車両を走行させる前には、必ずレールが正確に接続されていることを確認してください。接続が正確でないと車両が脱線し、車両やレールを痛める原因となります。
- 断線やショート危険がありますので、コードを乱暴に扱わないでください。
- レールが汚れていると通電が悪くなる為、走行不良やライトがちらつく原因となります。走行する前には市販のレールクリーナー等で磨き、汚れをふき取ってください。
- 保管時は高温多湿や暖房器具の近くを避けてください。変形する可能性があります。シンナー等の薬品にもお気をつけください。
- はんだごてを使用する際は、はんだごて本体の注意表記を必ずお読みの上、正しい方法で使用してください。また、15歳未満の方が誤って触ったりしないよう注意してください。

2 各部の名称



①道床なし曲線レール R45mm180°2本
②取扱説明書(本紙)1枚

3 給電について

当レールを使用する場合、下記の2通りの方法より給電する事ができます。

- ①当レールに直接はんだ付けし、給電する方法 → 3-1
②ロクハン製直線レールとフィーダーケーブルを使用して給電する方法 → 3-2

3-1 当レールに直接はんだ付けし、給電する方法

【3-1-1 レールを配線する前の準備】

<必要なもの>

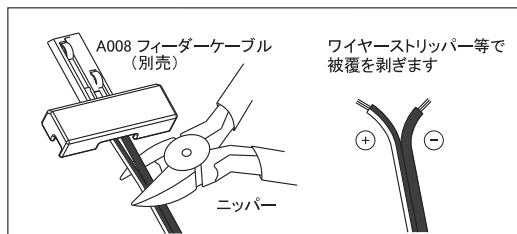
はんだごて(20W前後のものをご用意ください)/はんだ(電気配線用のもの)/ワイヤーストリッパー(フィーダーケーブルのリード線の皮剥ぎ用)/ニッパー

<はんだごてに関する注意>

はんだごては先端部が非常に熱くなります。先端が手などに触れてやけどを負ったり、プラスチック部分を溶かさないように十分注意して作業を行ってください。

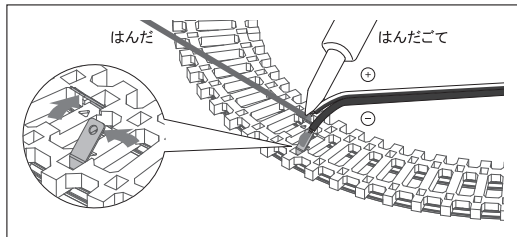
【3-1-2 フィーダーケーブルの加工】

フィーダーケーブルをニッパーでカットし、ワイヤーストリッパー等で被覆を剥ぎます。



【3-1-3 はんだ付け】

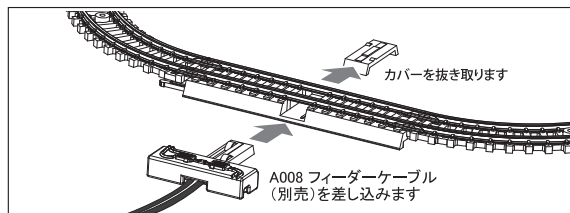
レール裏側中央の金具を図のように起こし、そこにリード線をはんだ付けします。



図の場合、車両はFWDで左回り(反時計回り)になります。逆にしたい時は配線を逆にしてください。

3-2 ロクハン製直線レールとフィーダーケーブルを使用して給電する方法

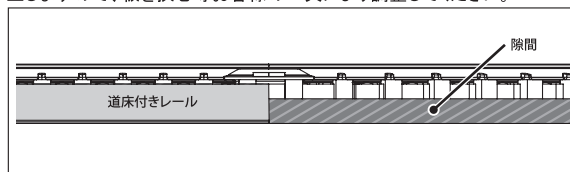
【3-2-1 フィーダーの接続】



ロクハン製の直線レール(給電部付きのもの)を接続し、フィーダーを接続することで、給電が可能になります。

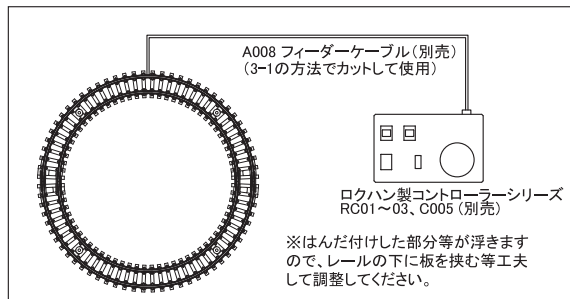
【3-2-2 レールの高さの調整】

道床付きのレールと接続する場合、レールの底面におよそ2.2mmの隙間が生じますので、板を挟む等お客様の工夫により調整してください。

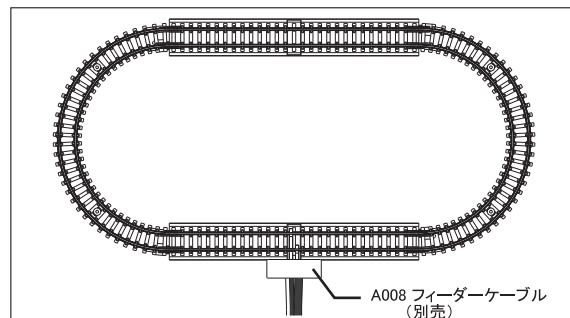


4 接続例

3-1で記した方法で接続する場合、下図の様に円形のレイアウトでZジョーティ等の車両を走らせることができます。



3-2で記した方法で接続する場合、下記のような楕円のレイアウトが一例として挙げられます。(3-1で記した方法でも、もちろん接続可能です)



5 故障・修理について

- 誤った使用法、取り扱い、改造、分解によって起こった事故、ケガ、故障等については、当社では一切責任を負いません。また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。
- 製品の仕様、及び外観は、改良のため予告なく変更することがございます。ご了承ください。
- 製品には万全の注意を払って製造にあたっておりますが、万一お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。